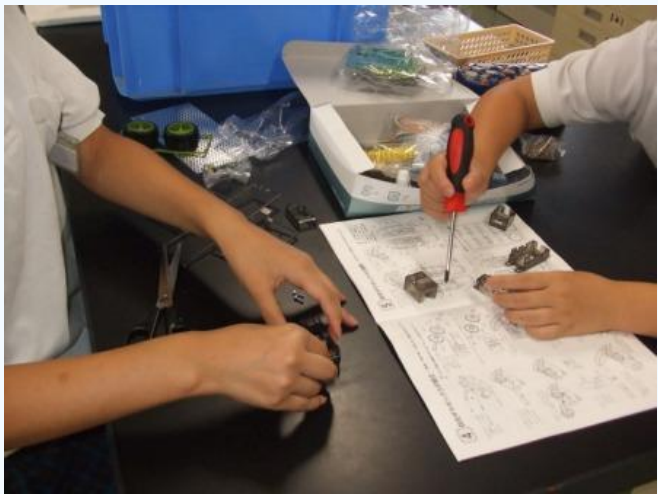


テーマ：『 地域の自然・環境・産業について知り、自然観察やものづくりを体験する授業の実践』

北九州市立 若松中学校

Tel. 093-751-2030 担当者 音部 智子



#### ■実践内容:

昨年度に引き続き、地域の産業を知る活動や身近な自然観察や環境調査、そしてものづくりの体験としてはロボット作りを授業や課外活動として実施しました。地域の産業を知る活動としては、九州工業大学で最先端のロボット技術等について教えてもらいました。また、昨年から行っている学校周辺の生物観察や水質調査の他に今年は日食の観察も行いました。ロボット作りは選択授業と部活動で取り組みました。それらの、結果をまとめたものや成果などは、理科の授業で活用したり、文化祭、中文連の発表会、中学生ロボットコンテスト、地域のボランティア活動等多くの場で発表をしました。

#### ■実践成果:

見学やロボット作りの体験により、地域やものづくりに対して、興味・関心を深めることができました。日食観察については観察の啓発や道具の貸し出しにより、夏休み中でしたが、多くの生徒が興味・関心を持ち、日食観察を行い、レポートを作成するなど、自然現象について興味・関心を深めるよい機会になりました。さらに、部活動での観察は、結果をまとめ文化祭で全校生徒に報告するほか、中文連の発表会で発表することができ、生徒の自信につながりました。

#### ■実践ポイント:

体験活動により、知識を深め、興味・関心を持たせるとともに、体験や調査、観察の結果をまとめたり、成果を発表することにより、自分たちの活動をより多くの人に伝えるという活動をしました。

